

宮崎県感染症週報

■ 宮崎県第37週の発生動向

定点医療機関からの報告総数は720人(定点あたり20.3)で、前週比95%と横ばいであった。

前週に比べ増加した主な疾患は水痘、感染性胃腸炎、流行性耳下腺炎で、減少した主な疾患は咽頭結膜熱であった。

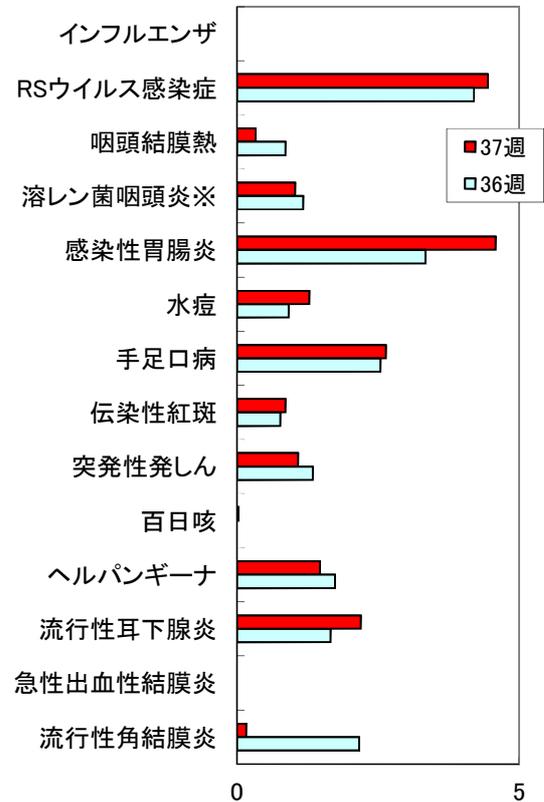
水痘の報告数は46人(1.3)で前週比140%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値(0.94)の約1.4倍と多い。都城(2.5)、延岡(2.3)保健所からの報告が多く、年齢別では1~3歳で全体の約8割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は165人(4.6)で前週比137%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値(5.6)の約8割である。小林(11.3)、日向(6.8)、日南(6.7)保健所からの報告が多く、年齢別では6ヶ月~2歳で全体の約4割を占めた。

流行性耳下腺炎の報告数は79人(2.2)で前週比132%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値(1.6)の約1.4倍と多い。中央(10.0)保健所からの報告が多く、年齢別では2~6歳で全体の約8割を占めた。

マイコプラズマ肺炎1人が延岡保健所から報告された。患者は11歳の女子で病原体は *Mycoplasma pneumoniae* であった。

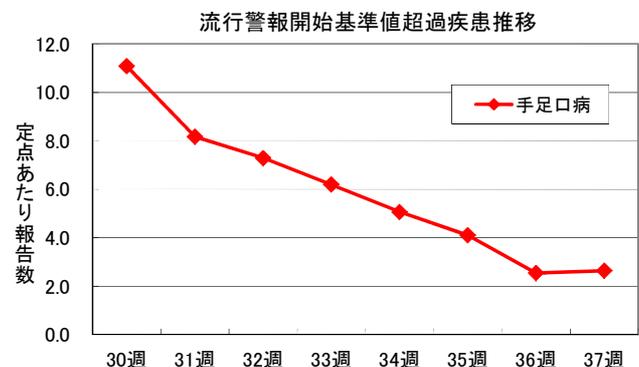
《前週との比較》



《定点あたり報告数》
※A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

□ 保健所別流行警報開始基準値超過疾患

保健所名	流行警報開始基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	伝染性紅斑(2.3)、ヘルパンギーナ(7.0)
日南	なし
小林	手足口病(6.0)
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	伝染性紅斑(3.8)
中央	手足口病(6.0)、流行性耳下腺炎(10.0)



□ 疾患別流行警報開始基準値超過疾患

	流行警報 開始基準値	定点あたり報告数		年 齢 分 布
		宮崎県全体	基準値を超えた保健所	
手足口病	5	2.6	小林・中央(6.0)	1～4歳で全体の約8割を占めた。
伝染性紅斑	2	0.86	日向(3.8)、延岡(2.3)	4～6歳で全体の約6割を占めた。
ヘルパンギーナ	6	1.5	延岡(7.0)	1～3歳で全体の約8割を占めた。
流行性耳下腺炎	6	2.2	中央(10.0)	2～6歳で全体の約8割を占めた。

■ 全数把握対象疾患

- 1 類感染症 : 報告なし。
- 2 類感染症 : 結核 1 例が都城保健所から報告された (36 週分)。90 歳代の女性でその他の結核 (頸部リンパ節結核)。発熱、右頸部リンパ腺の腫脹及び膿汁の排出がみられた。
- 3 類感染症 : 報告なし。
- 4 類感染症 : 報告なし。
- 5 類感染症 : 後天性免疫不全症候群 1 例が宮崎市保健所から報告された。30 歳代の男性で無症状病原体保有者。

■ 全国第 36 週の発生動向

定点医療機関あたりの患者報告総数は 14.4 で、前週比 98%と横ばいであった。今週増加した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎と水痘で、減少した主な疾患は伝染性紅斑であった。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は 2,089 人 (0.67) で、前週比 112%と増加した。福井県・長野県 (各 1.5)、富山県・大分県 (各 1.3)、北海道・佐賀県・宮崎県 (各 1.2) からの報告が多く、年齢別では 4 歳から 6 歳で全体の約 4 割を占めた。

水痘の報告数は 1,687 人 (0.54) で、前週比 108%と増加した。佐賀県 (1.5)、長崎県 (1.2)、愛媛県 (1.1) からの報告が多く、年齢別では 1 歳から 4 歳で全体の約 7 割を占めた。

□ 全数把握対象疾患

- 1 類感染症 : 報告なし。
- 2 類感染症 : 結核 407 例
- 3 類感染症 : 細菌性赤痢 14 例、腸管出血性大腸菌感染症 126 例
- 4 類感染症 : A型肝炎 1 例、つつが虫病 1 例、デング熱 2 例、日本紅斑熱 4 例、日本脳炎 1 例、レジオネラ症 14 例、レプトスピラ症 2 例
- 5 類感染症 : アメーバ赤痢 13 例、ウイルス性肝炎 2 例、急性脳炎 1 例、クロイツフェルト・ヤコブ病 4 例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 例、後天性免疫不全症候群 7 例、ジアルジア症 1 例、梅毒 13 例、破傷風 1 例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症 2 例、麻しん 2 例

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2011年 第37週(09月12日～09月18日)

疾病名		第36週	第37週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	147	160	19	42	35	4	3	7		48	2
	定点あたり	4.20	4.44	1.90	7.00	8.75	1.33	1.00	1.75	0.00	12.00	2.00
咽頭結膜熱	報告数	30	12	1	1	2	5	1	1		1	
	定点あたり	0.86	0.33	0.10	0.17	0.50	1.67	0.33	0.25	0.00	0.25	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	41	37	4	1	13	7		9		2	1
	定点あたり	1.17	1.03	0.40	0.17	3.25	2.33	0.00	2.25	0.00	0.50	1.00
感染性胃腸炎	報告数	117	165	25	34	4	20	34	12	4	27	5
	定点あたり	3.34	4.58	2.50	5.67	1.00	6.67	11.33	3.00	4.00	6.75	5.00
水痘	報告数	32	46	9	15	9	4	3	1		5	
	定点あたり	0.91	1.28	0.90	2.50	2.25	1.33	1.00	0.25	0.00	1.25	0.00
手足口病	報告数	89	95	36	7		14	18	7	3	4	6
	定点あたり	2.54	2.64	3.60	1.17	0.00	4.67	6.00	1.75	3.00	1.00	6.00
伝染性紅斑	報告数	27	31	4	1	9		1	1		15	
	定点あたり	0.77	0.86	0.40	0.17	2.25	0.00	0.33	0.25	0.00	3.75	0.00
突発性発しん	報告数	47	39	9	2	4	8	5	6		4	1
	定点あたり	1.34	1.08	0.90	0.33	1.00	2.67	1.67	1.50	0.00	1.00	1.00
百日咳	報告数		1		1							
	定点あたり	0.00	0.03	0.00	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	61	53	5	2	28	4	2	3		6	3
	定点あたり	1.74	1.47	0.50	0.33	7.00	1.33	0.67	0.75	0.00	1.50	3.00
流行性耳下腺炎	報告数	58	79	37	6	3	7	1	10	4	1	10
	定点あたり	1.66	2.19	3.70	1.00	0.75	2.33	0.33	2.50	4.00	0.25	10.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	13	1	1								
	定点あたり	2.17	0.17	0.33	0.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数	1										
	定点あたり	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数	3	1			1						
	定点あたり	0.43	0.14	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点当り報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2011年第1週～37週)

2類感染症	結核	201例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	51例				
4類感染症	A型肝炎	1例	チクングニア熱	1例	つつが虫病	2例
	日本紅斑熱	2例	レジオネラ症	1例	レプトスピラ症	2例
5類感染症	アメーバ赤痢	9例	ウイルス性肝炎	2例	急性脳炎	5例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1例	髄膜炎菌性髄膜炎	2例	後天性免疫不全症候群	10例(1)
	梅毒	7例	破傷風	7例	風しん	1例
	麻しん	1例				

●動物感染症累積報告数(2011年1週～37週)(参考)

指定感染症	鳥インフルエンザ(H5N1)の鳥類	20例
-------	-------------------	-----

()内は今週届出分、再掲